

アメリカ理科系大学院留学フォーラム

日米教育委員会・留学相談サービスでは、東京アメリカン・センターとの共催で、アメリカ理科系大学院への留学を志す方々を対象としたフォーラムを下記の日程で開催致します。このフォーラムでは、アメリカの理科系大学院事情に詳しい方々のご講演とパネルディスカッションを行います。今回は、日本科学技術振興財団会長 有馬朗人先生（元東京大学総長、元文部大臣）にもご講演いただきます。

2005年 9月14日(水)

13:00~17:00 (12:40受付開始)

会場:東京アメリカン・センター(下記参照)

参加費無料・要事前予約



プログラム

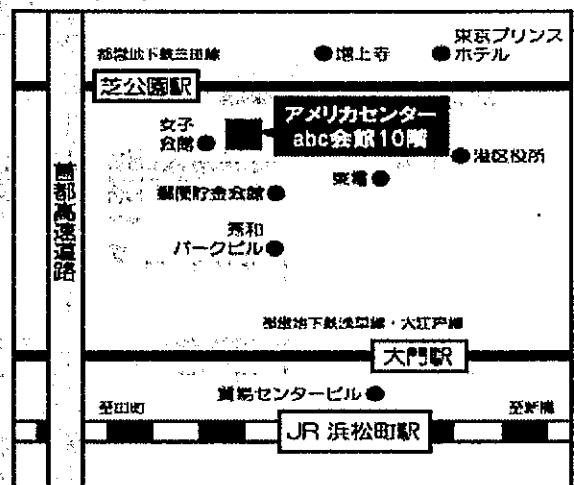
- 1:00~1:10 p.m. 開会あいさつ
- 1:10~2:10 青谷正妥氏（京都大学国際交流センター助教授）による講演
アメリカ留学の予備知識・準備と手続き
- 2:10~2:40 下荒磯誠氏（厚生労働省医薬食品局）による講演
理科系大学院の留学経験を通して得たこと
- 2:40~3:00 Mr. Erimitsu Suzuki (JR東海) による講演（英語による講演）
日本とアメリカの理科系大学院環境の違い(予定)
- 3:00~3:15 休憩
- 3:15~4:00 有馬朗人氏による講演
アメリカ理科系大学院留学の意義
- 4:00~4:45 講演者によるパネル・ディスカッション
- 4:45~5:00 質疑応答

参加申込（先着100名まで）

日米教育委員会のホームページから
オンライン登録
http://www.fulbright.jp/j4/setsumei_sp.html

登録フォームに入力し、オンラインでお申込下さい。申込が完了すると登録番号が出ますので、その番号を控えて会場においで下さい。（当資料室コンピューターでも登録できます。）

会場 東京アメリカン・センター 地図



参加者は「アメリカ留学公式ガイドブック2006年度版」（税込価格1,575円）（日米教育委員会編著、株式会社アルク発行）を事前にお読みいただくことをお勧め致します。このガイドブックは、日米教育委員会資料室、アルク・オンラインショップ、全国の書店などでお求めになれます。尚、本書のうち「留学準備」に関する箇所は <http://www.fulbright.jp/j4/t1-college.html> でご覧になれます。

港区芝公園2-6-3 ABC会館10階
（郵便貯金会館向かい）

都営地下鉄 三田線 芝公園または
浅草線大門下車5分
JR浜松町下車8分

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル207号

<http://www.fulbright.jp> Email: eas@fulbright.jp

お問い合わせ Tel: 03-3580-3231 (月~金: 12:00~5:00)

*日米教育委員会は日米間の教育・文化・学術交流の推進を目的とし、日米両国政府が共同運営・管理している公的機関です。

プログラム／プロフィール

1:00～1:10 p.m. 開会あいさつ

1:10～2:10 青谷正妥氏（京都大学 国際交流センター助教授）による講演
アメリカ留学の予備知識：準備と手続き

青谷正妥氏 プロフィール

大阪生まれ
1978年 京都大学 理学部卒(化学専攻)
1996年 カリフォルニア大学バークレー校 数学博士号取得
1999年より、京都大学 国際交流センター 助教授

2:10～2:40 下荒磯誠氏（厚生労働省 医薬食品局）による講演
理科系大学院の留学経験を通して得たこと

下荒磯誠氏 プロフィール

鹿児島生まれ
1994年 東京大学 薬学部卒
1999年 東京大学 薬学博士号取得
2002年 ハーバード大学 公衆衛生学修士号取得
1999年より、厚生労働省に勤務

2:40～3:00 Mr. Erimitsu Suzuki による講演（英語による講演）
日本とアメリカの理科系大学院環境の違い（予定）

Mr. Erimitsu Suzuki プロフィール

後日、ホームページに掲載
http://www.fulbright.jp/j4/setsumej_sp.html

3:00～3:15 休憩

3:15～4:00 有馬朗人氏による講演
アメリカ理科系大学院留学の意義

有馬朗人氏 プロフィール

大阪生まれ
1953年 東京大学 理学部物理学科卒
1959年 フルブライトリサーチャーとして渡米
1975年 東京大学 理学部教授
1989年～1993年 東京大学 総長
1989年～1993年 JAFSA(国際教育交流協議会) 会長
1993年～1998年 理化学研究所 理事長
1998年～2004年 参議院議員
1998年～1999年 文部大臣
2000年より、(財)日本科学技術振興財団 会長

4:00～4:45 講演者によるパネル・ディスカッション

4:45～5:00 質疑応答